

尼崎市市民提案制度 協議及び審査結果表

団体名及び 代表者氏名	NPO 法人 尼崎21世紀の森 理事長 廣川 雅英
事業名	「自ら変わろう 水から川ろう」 “ The Yomo River “
市所管課	都市整備局 土木部 公園計画・21世紀の森担当

1 提案提出段階（制度所管課が記載し、提案者へ連絡）

協議結果	<input checked="" type="checkbox"/> 提案を受理し、事業所管課との協議へ移行 <input type="checkbox"/> 提案を不受理 （不受理の理由、特記事項等）
主な協議内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 課題の整理 ・ 取組の内容 などについて、制度所管課と協議
調整先とする 所管課	河港課、公園維持課、公園計画・21世の森担当、大庄地域課

2 提案内容の詳細に係る協議結果（事業所管課が記載し、提案者の確認を経て制度所管課へ提出）

協議結果	<input checked="" type="checkbox"/> 委託事業・協働事業として審査会に諮る（委託/協働事業のいずれかを四角で囲む） <input type="checkbox"/> 上記以外の手法で連携した取組を行う（下欄に内容を記載） <input type="checkbox"/> 次年度に向けて継続協議 <input type="checkbox"/> 協議不成立 （協議不成立の理由、特記事項等）
主な協議内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案者は、蓬川緑地公園内にカフェスペースや SUP 艇庫等の施設を設置し、蓬川での親水活動等を通じて、地域価値を高めていきたいとの意向であり、将来的には観光船の運航やライトアップ、アートイベント等の事業も構想していた。 ・ 親水活動等の事業を通じて、地域の活性化が促されることは本市の目指す方向性にも合致するものである。一方で、公園内に建築物を設置する場合は、法令によりその用途が制限されることから、設置場所や設置方法を含めた調整を提案者と進めていくこととなった。 ・ 提案者が SUP 等の水面活動の拠点として希望する蓬川緑地公園の低水護岸施設は、兵庫県が管理する施設であるため、兵庫県との施設改修等の協議についても併せて行う必要がある。 ・ 提案者、兵庫県、市関係課で蓬川緑地公園内の親水活動の拠点となりうる場所の現場確認を実施し、条件整理を進めた。 ・ 提案者と調整を進める中で、将来の事業展開を含めた活動を公園敷地内で実施するには、法令等の制約が多いこと、近隣民有地に代替となる物件が確保できる見通しが立ったこと等から、公園内での施設設置については一旦保留とし、本制度で実施する環境学習の取り組みを進める過程で認知度の定着を目指し、今後の事業展開につなげることとした。 ・ 兵庫県との施設改修等の協議については、各関係部署との協議を経て、提案者の希望に沿った場所で必要な改修を行った。

3 書類審査結果（制度所管課が記載し、提案者及び事業所管課へ連絡）

実施日等	■令和4年10月18日実施
審査結果及び 主な委員意見	■本審査の対象とする(条件 <input type="checkbox"/> 有 ■無) <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> その他() (特記事項及び不採択の理由) ・環境学習の推進における各年度の目標を記載するなど、目標を絞って書いていただいた方がよい。

4 本審査結果（制度所管課が記載し、提案者及び事業所管課へ連絡）

実施日等	■令和4年10月28日実施
審査結果及び 主な委員意見	■採択(採択条件 <input type="checkbox"/> 有 ■無) <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> その他() ・ごみ拾いに限らず、環境学習の質を高めることを意識し、専門家の関与等も念頭に、プログラムをしっかりと検討し組み込むこと。

注1) 協議や審査の段階ごとに必要な事項を記入すること

注2) 審査終了後、この様式は制度所管課、事業所管課、提案者の確認を経た上で、公表する

5 協働事業に係る収支予算の採択内容（制度所管課が記載し、提案者及び事業所管課へ連絡）

※委託事業にあつては、所管課において別途予算要求を行うことから、記載しない

収入の部			
科目	積算金額（単位：千円）		内容及び算出根拠
補助金	128		提案制度補助金
自主財源	10		
収入合計	138		
支出の部			
科目	積算金額（単位：千円）		内容及び算出根拠
	計	うち市補助金	
使用料	60	60	大型SUPレンタル（@15,000×4）
備品購入	35	25	SUP（@35,000×1）
消耗品	43	43	子ども用ライフジャケット（@3,000×4）、子ども用パドル（@4,000×4）、竹製トンブ（@1,250×4）、ゴミ袋、手袋、事務用品
支出合計	138	128	補助額に対する人件費割合：___% ※委託事業は記入不要